

年 月 日

J A 広島総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	Distal bypass後の抗凝固療法としてワーファリンの必要性に関する検討
倫理委員会承認番号	No.24- 32
研究の対象	2009年1月から2022年12月までにDistal bypassを施行し、術後に抗血小板薬1剤もしくは抗血小板薬1剤+ワーファリンの投与を受けた226例を対象とした。
研究目的・方法	Distal bypass後の抗凝固療法としてワーファリンの必要性は不明であり、下腿動脈へのバイパスは血流量が少ないためワーファリンを使用した方が良い傾向にあるとの見解もありますがMajor bleedingが増えるだけとの方向もあり議論の余地が残っています。今回、過去に当院で行われたDistal bypassを後ろ向きに検討し、ワーファリンの必要性を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過、遠隔期成績などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への試料・情報の提供	JA広島総合病院心臓血管外科にてデータの集計を行います。このため外部への情報提供は行いません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は論文発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	無（ ）
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者：岡崎孝宣 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	